フードバンク ながおか 通　信　第4号

発行：フードバンクながおか　　令和４年６月

イベント会場等でフードドライブを開催
食品寄贈にご協力をお願いします

フードバンクながおかでは、市内各地のイベント会場等で来場者の方から食品を寄贈いただく、フードドライブを開催させていただきました。

主な催し物は「JA越後ながおか様の2021ながおか農業まつり」「明治安田生命様のヘルスアップフェア」「原信労働組合定期大会」「NPO法人けやきの会様のバリアフリー上映会」「メーデー長岡地区大会」「栃尾地域交流拠点施設「トチオーレ」オープンイベント」などです。

ただ、コロナ禍前に比べイベント開催が減少しており、フードドライブも減少しています。多くの皆様から食品の寄贈をいただける、貴重な機会です。イベント等の開催の機会がございましたら、フードドライブの開催もご検討いただければ幸いです。

今職場内でのフードドライブを多くの企業、職場内で行っていただいております。皆様の地域、グループ、職場でフードドライブの実施をお願い致します。詳細は、フードバンクながおかにお問い合わせください。

フードバンクながおかの日々の活動紹介はホームページ・Facebookでも行っています。こちらもご覧ください

http://www17.plala.or.jp/fbnagaoka/

＜お問い合わせ先＞e:mail：foodbank.nagaoka@gmail.com

子ども笑顔プロジェクト

「ながおか子ども笑顔プロジェクト」。毎月お米5kgと食品等の詰め合わせを、ひとり親子育て世帯に配布しています。

５月は昨年度に引き続いて、長岡市が新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、生活面の不安や孤立・孤独を感じる女性を支援するため取り組まれている、スミレプロジェクトの支援品もセットで配布しています。

支援世帯数は、ひとり親子育て世帯が180世帯。このうち40世帯は支援団体を通じて配布し、残りの140世帯はフードバンクに直接取りに来られます。

またこの他に東日本大震災福島原発避難世帯と生活支援相談団体に40世帯分を作成し、配布しています。

フードバンクを支える ボランティア活動紹介

フードバンク活動は多くのボランティアの皆さんの活動に支えられています。フードバンクは、ボランティア団体＝自主的に、無報酬で、自分の空いている時間　で活動してもらっております。

具体的には、毎週火曜日と金曜日の午前中にボランティア活動を行って頂いております。作業内容は、ご寄付頂いた食品の賞味期限確認、袋破れ、つぶれ等ないか賞味期限ごとと商品分類ごとに区分け、大袋の商品を小分け等を行って頂いております。また、月一回支援世帯へ配布する　お米精米、食料品の袋詰めまた、3ヶ月に一回　全品の棚卸を行ってもらっております。作業終了時には、フードバンクのお話や、活動の予定などお話させて頂いております。フードバンクは、ボランティア団体、社会福祉支援団体ですので、多くの皆様の力添えで成り立っております。ぜひ、興味のある方は、連絡くださいお願いいたします。